

平成25年度

抗炎症薬の創出を目的とするケモカイン受容体制御因子 FROUNT-制御化合物間の相互作用解析

石田規人ら

第52回NMR討論会（石川）

MRIを用いた嗅覚刺激による嗅球の活性化の研究

平金真ら

第52回NMR討論会（石川）

アミロイドベータペプチドのオリゴマー形成機構の解析

田中愛弓ら

第52回NMR討論会（石川）

Structural analyses of FROUNT, the cytosolic regulator of chemokine signaling, and its chemokine receptor recognition.

Yoshinaga, S. et al.

日本生物物理学会第51回年会（京都）

MEMRI法により検出される急性炎症反応の画像コントラストに関する考察

岩本成人ら

第41回日本磁気共鳴医学会大会（徳島）

柔軟な固定法と高速撮像法に基づく awake mouse MRI 測定法の開発

草薙俊輔、木村一成ら

第41回日本磁気共鳴医学会大会（徳島）

MRIを用いた匂い刺激による嗅球の活性化の研究

後藤はるなら

第41回日本磁気共鳴医学会大会（徳島）

小動物用MRIを用いた痛み刺激応答のBOLD撮像条件に関する研究

杠直哉ら

第41回日本磁気共鳴医学会大会（徳島）

マンガン造影MRIに基づく中枢神経障害モデルにおける炎症反応の検出

岩本成人

熊本大学イメージングセミナー（熊本）

平成24年度

白血球遊走制御因子 FROUNT とケモカイン受容体 CCR2 複合体の構造生物学的研究

辻辰一朗ら

日本薬学会第 133 回年会（横浜）

ピロ化 A β のオリゴマー形成機構の解析

田中愛弓ら

日本薬学会第 133 回年会（横浜）

優秀発表賞受賞

ケモカインシグナル制御因子 FROUNT の構造生物学的研究

吉永壮佐ら

第 51 回 NMR 討論会（名古屋）

マンガン造影 MRI 法による中枢神経障害モデルにおける炎症反応の検出

岩本成人ら

第 51 回 NMR 討論会（名古屋）

マンガン造影 MRI による脳下垂体の活性化とホルモン分泌の研究

平金真ら

第 51 回 NMR 討論会（名古屋）

NMR に基づく白血球遊走制御因子 FROUNT－抗炎症薬候補化合物の相互作用解析

日隈達也ら

第 51 回 NMR 討論会（名古屋）

Structural analysis of the oligomerization mechanism of amyloid beta peptide.

Yamaguchi, H. et al.

日本生物物理学会第 50 回年会（名古屋）

マンガン造影 MRI を用いた中枢神経障害モデルにおける炎症反応の検出

岩本成人ら

第 40 回日本磁気共鳴医学会大会（京都）

マンガン造影 MRI による脳下垂体の活性化とホルモン分泌の解析

平金真ら

第 40 回日本磁気共鳴医学会大会（京都）

平成 23 年度

抗炎症薬の創出を目的とするケモカイン受容体制御因子 FROUNT の構造生物学的研究

土屋祐輔ら

日本薬学会第132回年会（札幌）

NMRに基づくケモカイン受容体結合因子 FROUNT-1 制御化合物間の相互作用解析

石田規人ら

日本薬学会第132回年会（札幌）

マウスフェロモン ESP1 と受容体 V2Rp5 の相互作用メカニズムの解明

木村一成ら

日本薬学会第132回年会（札幌）

脳内出血モデルマウスの致死率および行動障害に対する種々の薬物の薬効評価

松下英明ら

日本薬学会第132回年会（札幌）

アミロイドベータペプチドのオリゴマー形成能とオリゴマーにおける相互作用部位の解明

山口瞳ら

日本薬学会第132回年会（札幌）

優秀発表賞受賞

オスマウスの涙に含まれる性フェロモン ESP1 のかたちとはたらき

寺沢宏明ら

平成23年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

ケモカイン受容体-フロント間相互作用に関する構造生物学的解析と創薬開発

吉永壮佐ら

平成23年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

オスマウス特異的ペプチドフェロモン ESP1 の構造活性相関

吉永壮佐ら

平成23年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

齧歯類フェロモン ESP ファミリーの構造と機能の解明

吉永壮佐ら

平成23年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

細胞の動きをコントロールするケモカインネットワークの解析と創薬への応用 ～ケモカインとケモカイン受容体、そして フロント～

遠田悦子ら

平成23年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

齧歯類フェロモン ESP ファミリーの構造と機能の解明

吉永壮佐ら

平成23年度ターゲットタンパク研究プログラム成果報告会（東京）

齧歯類ペプチド性フェロモンファミリーの構造と機能の解明：ネズミの環境問題の解決に向けて

寺沢宏明ら

平成23年度ターゲットタンパク研究プログラム成果報告会（東京）

ケモカイン-ケモカイン受容体-シグナル制御分子フロントファミリーの構造・機能ネットワーク解析からの免疫システムの解明および創薬開発

松島綱治ら

平成23年度ターゲットタンパク研究プログラム成果報告会（東京）

ケモカイン受容体-フロント間相互作用に関する構造生物学的解析と創薬開発

吉永壮佐ら

平成23年度ターゲットタンパク研究プログラム成果報告会（東京）

共有結合を用いたTom20タンパク質複合体におけるプレ配列動的認識の考察

泉桂星ら

2011年日本生物物理学会九州支部例会（福岡）

ケモカイン受容体シグナル促進分子フロントの遺伝子改変マウスの解析

遠田悦子ら

第40回日本免疫学会学術集会（千葉）

Elucidation of pyroglutamyl-amyloid beta peptides oligomerization mechanism by solution NMR analyses

Iwamoto, S. et al.

The International Symposium on Nuclear Magnetic Resonance 2011: The 50th Memorial Annual Meeting of the Nuclear Magnetic Resonance Society of Japan (Yokohama, Japan)

NMR analyses of membrane-proximal C-terminal tail of chemokine receptor CCR2 bound to a cytosolic protein FROUNT and membrane

Esaki, K. et al.

The International Symposium on Nuclear Magnetic Resonance 2011: The 50th Memorial Annual Meeting of the Nuclear Magnetic Resonance Society of Japan (Yokohama, Japan)

NMR analyses of mouse peptide ESP4 to elucidate structure and ligand-receptor recognition mechanisms

Taniguchi, M. et al.

The International Symposium on Nuclear Magnetic Resonance 2011: The 50th Memorial Annual Meeting of the Nuclear Magnetic Resonance Society of Japan (Yokohama, Japan)

Structural analyses of receptor recognition mechanism of a mouse pheromone ESP1

Hirakane, M. et al.

The International Symposium on Nuclear Magnetic Resonance 2011: The 50th Memorial Annual Meeting of the Nuclear Magnetic Resonance Society of Japan (Yokohama, Japan)

Strategy for suppression of aggregation in FROUNT, a regulator of chemokine receptor

Tsuji, T. et al.

The International Symposium on Nuclear Magnetic Resonance 2011: The 50th Memorial Annual Meeting of the Nuclear Magnetic Resonance Society of Japan (Yokohama, Japan)

NMR analyses of mouse peptide ESP4 to elucidate structure and receptor recognition mechanisms

Taniguchi, M. et al.

The 17th International Biophysics Congress (Beijing, China)

Elucidation of oligomerization mechanism of pyroglutamyl-amyloid beta peptides by NMR analysis

Iwamoto, S. et al.

The 17th International Biophysics Congress (Beijing, China)

Structural study of receptor recognition mechanism of a mouse pheromone ESP1

Hirakane, M. et al.

The 17th International Biophysics Congress (Beijing, China)

位相分布を用いた新たな老人斑検出法の研究

三尾素平ら

第39回日本磁気共鳴医学会大会（福岡）

MRIを用いたマウス脳内出血モデルにおける出血の拡大と死亡率および感覚運動機能障害の相関に関する検討

松下英明ら

第34回日本神経科学大会（横浜）

NMRに基づくマウスペプチド性フェロモン ESP1 の解析

寺沢宏明

第6回構造生物学に関する先端技術講演会（福岡）

超高磁場 NMR を利用した凝集性をもつ蛋白質の解析

寺沢宏明

大阪大学蛋白質研究所セミナー（大阪）

溶液 NMR 法を用いたピロ化 A β のオリゴマー形成機構の解析

岩本成人ら

第 11 回日本蛋白質科学会年会 (大阪)

NMR 解析に基づくマウス由来外分泌ペプチド ESP4 の立体構造と受容体認識に関する研究

谷口雅浩ら

第 11 回日本蛋白質科学会年会 (大阪)

構造生物学に基づくマウスフェロモン ESP1—受容体間認識機構の解明

平金真ら

第 11 回日本蛋白質科学会年会 (大阪)

ケモカイン受容体制御因子 FROUNT における多量体形成部位の同定

辻辰一朗ら

第 11 回日本蛋白質科学会年会 (大阪)

ラット由来 ESP5 の構造生物学的研究

木村一成ら

第 11 回日本蛋白質科学会年会 (大阪)

分子間SS結合によるミトコンドリアTom20と含硫非天然アミノ酸を導入したプレ配列ペプチドとの複合体の安定化

泉桂星ら

第 11 回日本蛋白質科学会年会 (大阪)

NMR に基づくメスマウス由来ペプチド ESP36 の構造生物学的解析

山口龍一ら

第 11 回日本蛋白質科学会年会 (大阪)

Structural analyses of a female rats-specific peptide ESP5

Terazono, M. et al.

The 3rd APPA Conference in conjunction with the 3rd symposium of the CPS (Shanghai, China)

Structural analyses of a female mice-specific peptide ESP36

Yamaguchi, R. et al.

The 3rd APPA Conference in conjunction with the 3rd symposium of the CPS (Shanghai, China)

平成 22 年度

齧歯類フェロモン ESP ファミリーの構造研究と制御化合物の開発

吉永壮佐ら

平成22年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

ケモカイン受容体—フロント間相互作用に関する構造生物学的解析と創薬支援

江崎芳ら

平成22年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

ケモカイン・ケモカイン受容体・シグナル制御分子フロントファミリーの構造・機能ネットワーク解析からの免疫システムの解明および創薬開発

遠田悦子ら

平成22年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

NMR 解析に基づくマウス外分泌ペプチド ESP4 の立体構造と受容体特異的認識に関する研究

谷口雅浩ら

第49回NMR討論会（東京）

ピロ化 A β のオリゴマー形成に関する構造生物学的研究

岩本成人ら

第49回NMR討論会（東京）

マウスフェロモン ESP1—受容体間相互作用の構造生物学的研究

平金真ら

第49回NMR討論会（東京）

齧歯類ペプチド性フェロモンファミリーの構造と機能の解明：ネズミの環境問題の解決に向けて

寺沢宏明ら

平成22年度ターゲットタンパク成果発表会（東京）

ケモカイン-ケモカイン受容体-シグナル制御分子フロントファミリーの構造・機能ネットワーク解析からの免疫システムの解明および創薬開発

松島綱治ら

平成22年度ターゲットタンパク成果発表会（東京）

ESP ファミリーの構造研究と制御化合物の開発

吉永壮佐ら

平成22年度ターゲットタンパク成果発表会（東京）

構造生物学に基づくケモカイン受容体—フロント間相互作用の解析と創薬支援

江崎芳ら

平成22年度ターゲットタンパク成果発表会（東京）

ケモカイン・ケモカイン受容体・シグナル制御分子フロントファミリーの構造・機能ネットワーク解析からの免疫システムの解明および創薬開発

遠田悦子ら

平成22年度ターゲットタンパク成果発表会（東京）

NMRを用いたマウス外分泌ペプチド ESP4 の立体構造と受容体認識に関する構造生物学的研究

谷口雅浩ら

第34回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（福岡）

変異体を用いた ESP1 の立体構造解析と受容体活性化に関する研究

平金真ら

第34回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（福岡）

ケモカイン受容体 CCR2 の細胞内制御因子 FROUNT に関する構造生物学的研究

土屋祐輔ら

第34回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（福岡）

アミロイドベータペプチドのオリゴマー形成能に関する研究

山口瞳ら

第34回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（福岡）

筋再生を担う因子 RAMP の構造生物学的研究

山口清孝ら

第34回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（福岡）

溶液 NMR 法を用いたケモカイン受容体会合分子 FROUNT の構造生物学的研究

辻辰一朗ら

第34回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（福岡）

NMR analyses of mouse peptide ESP4 to elucidate structure and receptor recognition mechanisms

Taniguchi, M. et al.

The XXIVth ICMRBS (Cairns, Australia)

Structural and functional analyses of a male mice-specific pheromone ESP1

Yoshinaga, S. et al.

Joint Euromar 2010 and 17th ISMAR Conference (Florence, Italy)

ケモカイン受容体と制御因子 FROUNT との相互作用に関する構造生物学的研究

江崎芳ら

第10回日本蛋白質科学会年会（札幌）

NMRに基づくピロ化アミロイドβのオリゴマー形成に関する研究

岩本成人ら

第10回日本蛋白質科学会年会（札幌）

NMR解析に基づくマウス外分泌ペプチドESP4の立体構造と受容体認識に関する研究

谷口雅浩ら

第10回日本蛋白質科学会年会（札幌）

マウスフェロモンESP1—ESP1受容体間相互作用の構造学的解析

平金真ら

第10回日本蛋白質科学会年会（札幌）

ミトコンドリアTom20とプレ配列ペプチドの相互作用における新規安定化複合体の作製

泉桂星ら

第10回日本蛋白質科学会年会（札幌）

ラット由来ESPファミリー分子の構造生物学的研究

寺園昌哉ら

第10回日本蛋白質科学会年会（札幌）

メスマウス由来ペプチドESP36の構造生物学的研究

山口龍一ら

第10回日本蛋白質科学会年会（札幌）

Comparison of oligomerization potency of pyroglutamyly amyloid beta peptides by solution NMR

Iwamoto, S. et al.

51st ENC (Florida, U.S.A.)

NMR analyses of a male-mice-specific peptidic pheromone ESP1

Hirakane, M. et al.

51st ENC (Florida, U.S.A.)

平成21年度

マウスペプチドフェロモンESP1の立体構造と受容体結合領域の同定

佐藤徹ら

日本農芸化学会2010年度大会（東京）

オスマウス特異的フェロモン ESP1 の立体構造と機能

吉永壮佐ら

平成 21 年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

ケモカイン受容体 CCR2 と細胞内因子フロントとの相互作用に関する構造生物学的解析

江崎芳ら

平成 21 年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

ケモカイン受容体シグナル制御分子フロントの機能解析および細胞内遊走シグナルを標的とした創薬開発

遠田悦子ら

平成 21 年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

NMR による AAA タンパク質 spastin の線虫ホモログ SPAS-1 の微小管結合様式の解析

松下（石躍）由佳ら

第 32 回日本分子生物学会年会（横浜）

細胞遊走シグナル制御分子 FROUNT とケモカイン受容体間の相互作用様式の解析

遠田悦子ら

第 32 回日本分子生物学会年会（横浜）

ケモカイン・ケモカイン受容体・シグナル制御分子フロントファミリーの構造・機能ネットワーク解析からの免疫システムの解明および創薬開発

寺島裕也ら

ターゲットタンパク研究プログラム 21 年度医学薬学 WG 班会議（静岡）

ケモカイン受容体 CCR2 と細胞内因子フロントとの相互作用に関する構造生物学的解析

江崎芳ら

ターゲットタンパク研究プログラム 21 年度医学薬学 WG 班会議（静岡）

齧歯類ペプチド性フェロモンファミリーの構造と機能の解明：ネズミの環境問題の解決に向けて

吉永壮佐ら

ターゲットタンパク研究プログラム 21 年度食品環境 WG 班会議（静岡）

オスマウス特異的フェロモン ESP1 の立体構造と機能

吉永壮佐ら

ターゲットタンパク研究プログラム 21 年度食品環境 WG 班会議（静岡）

オスマウス特異的フェロモン ESP1 の立体構造と機能

吉永壮佐ら

第48回NMR討論会（福岡）

NMRに基づくケモカイン受容体 CCR2 と制御因子フロントとの相互作用解析

江崎芳ら

第48回NMR討論会（福岡）

ピロ化アミロイドβのオリゴマー形成に関する NMR 解析

岩本成人ら

第48回NMR討論会（福岡）

NMRに基づくマウス外分泌ペプチド ESP4 の解析：受容体特異的認識機構の解明にむけて

谷口雅浩ら

第48回NMR討論会（福岡）

ケモカインのシグナル伝達を制御する細胞内因子 FROUNT の構造生物学的研究

藺田晃弘ら

第48回NMR討論会（福岡）

C末端膜近傍領域を介した新規 GPCR 活性化機構に関する構造生物学的研究

江崎芳ら

第82回日本生化学会大会（神戸）

マウスペプチドフェロモン ESP1 の立体構造の決定と受容体結合領域の同定

佐藤徹ら

第82回日本生化学会大会（神戸）

オスマウスの涙に分泌される性フェロモン ESP1 の立体構造と機能

吉永壮佐ら

第33回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（佐賀）

ケモカイン受容体CCR2の立体構造変化と活性制御に関する構造生物学的研究

江崎芳ら

第33回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（佐賀）

アミロイドベータペプチドのピロ化に関する NMR 解析

岩本成人ら

第33回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（佐賀）

マウスフェロモン ESP4 の NMR を用いた立体構造解析

谷口雅浩ら

第33回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（佐賀）

優秀ポスター賞受賞

マウス由来ペプチド性フェロモン受容体間認識機構の解明

平金真ら

第33回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（佐賀）

雌マウス特異的性フェロモン ESP36 の構造生物学的研究

山口龍一ら

第33回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（佐賀）

白血球遊走制御タンパク質 FROUNT に関する構造生物学的研究

矢野浩太郎ら

第33回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（佐賀）

ケモカイン受容体の細胞内制御因子 FROUNT の構造生物学的研究

藺田晃弘ら

第33回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（佐賀）

齧歯類ペプチド性フェロモンファミリーの構造と機能の解明：ネズミの環境問題の解決に向けて

寺沢宏明ら

ターゲットタンパク研究プログラム第3回全体交流会（京都）

齧歯類ペプチド性フェロモンファミリーの構造生物学的解析

吉永壮佐ら

ターゲットタンパク研究プログラム第3回全体交流会（京都）

ケモカイン-ケモカイン受容体-シグナル制御分子フロントファミリーの構造・機能ネットワーク解析からの免疫システムの解明および創薬開発

松島綱治ら

ターゲットタンパク研究プログラム第3回全体交流会（京都）

ケモカイン受容体 CCR2 と細胞内結合因子フロントとの相互作用に関する構造生物学的解析

江崎芳ら

ターゲットタンパク研究プログラム第3回全体交流会（京都）

マウスペプチド性フェロモン ESP1 の活性部位と生理作用の解析

佐藤徹ら

ターゲットタンパク研究プログラム第3回全体交流会（京都）

細胞遊走シグナル制御分子 FROUNT とケモカイン受容体間の相互作用様式の解析

遠田悦子ら

ターゲットタンパク研究プログラム第3回全体交流会（京都）

オスマウス特異的フェロモン ESP1 の構造活性相関

吉永壮佐ら

第9回日本蛋白質科学会年会（熊本）

ケモカイン受容体の細胞内シグナル伝達機構に関する構造生物学的研究

江崎芳ら

第9回日本蛋白質科学会年会（熊本）

アミロイドベータペプチド (A β) の蓄積機構に関する構造生物学的研究

岩本成人ら

第9回日本蛋白質科学会年会（熊本）

NMR に基づくマウス由来ペプチド性フェロモン ESP4 の立体構造解析

谷口雅浩ら

第9回日本蛋白質科学会年会（熊本）

ケモカインシグナルを伝達する細胞内因子 FROUNT の構造生物学的研究

藺田晃弘ら

第9回日本蛋白質科学会年会（熊本）

微小管切断 AAA タンパク質 spastin の線虫ホモログ SPAS-1 の微小管結合ドメインの構造解析

松下（石躍）由佳ら

第9回日本蛋白質科学会年会（熊本）

平成20年度

マウス由来ペプチド性フェロモン ESP1 の構造生物学的研究

平金真ら

日本薬学会第129回年会（京都）

白血球走化性因子 FROUNT の構造生物学的研究

藺田晃弘ら

日本薬学会第129回年会（京都）

NMR スペクトル法によるアルブミン分子の N-B 転移の機構解明

渡健太ら

日本薬学会第129年会（京都）

ケモカイン・ケモカイン受容体・シグナル制御分子フロントファミリーの構造・機能ネットワーク解析からの免疫システムの解明および創薬開発

寺島裕也ら

ターゲットタンパク研究プログラム20年度医学薬学WG 班会議（静岡）

齧歯類ペプチド性フェロモンファミリーの構造と機能の解明：ネズミの環境問題の解決に向けて

吉永壮佐ら

ターゲットタンパク研究プログラム20年度食品環境WG 班会議（静岡）

マウス由来ペプチド性フェロモン ESP1 の構造活性相関

吉永壮佐ら

平成20年度ターゲットタンパク研究プログラム公開シンポジウム（東京）

白血球遊走制御タンパク質 FROUNT の構造生物学的研究

江崎芳ら

BMB2008（神戸）

ケモカイン受容体会合分子フロントによる細胞遊走の方向性制御機構の解析

遠田悦子ら

BMB2008（神戸）

微小重力環境下での白血球遊走解析システムの構築

寺島裕也ら

BMB2008（神戸）

NMR を用いたアルブミン分子における N-B 転移の機構解明

渡健太ら

第25回日本薬学会九州支部大会（宮崎）

マウス由来ペプチド性フェロモン ESP1 の構造活性相関

吉永壮佐ら

第47回NMR 討論会（茨城）

Solution NMR analyses of the sex-specific pheromone ESP1 secreted into the murine tear fluid

Yoshinaga, S. et al.

The 6th Kumamoto University Forum (Surabaya, Indonesia)

Structural analyses of the binding interface in CCR2b-FROUNT complex, mediators of leukocytes chemotaxis

Honda, M. et al.

The 6th Kumamoto University Forum (Surabaya, Indonesia)

マウス由来ペプチド性フェロモン ESP1 の NMR 解析と受容体認識機構の解明

吉永壮佐ら

第9回若手 NMR 研究会 (北海道)

マウスの涙に分泌される性フェロモン ESP1 の溶液 NMR 解析

吉永壮佐ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム (熊本)

炎症性疾患治療薬ターゲットタンパク質 FROUNT の構造生物学的研究

江崎芳ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム (熊本)

アミロイドベータペプチド (A β) のオリゴマー化機構に関する構造生物学的研究

岩本成人ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム (熊本)

NMR に基づくマウス由来ペプチド性フェロモン ESP4 の立体構造解析

谷口雅浩ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム (熊本)

マウス由来ペプチド性フェロモン ESP1 と ESP1 受容体 V2Rp5 の構造生物学的研究

平金真ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム (熊本)

雌マウス特異的性フェロモン ESP36 の構造生物学的研究

山口龍一ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム (熊本)

ケモカイン受容体 CCR2b の細胞内結合蛋白質 FROUNT に関する構造生物学的研究

藺田晃弘ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム (熊本)

NMR 法に基づくヒト血清アルブミンの構造転移に関する研究

渡健太ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム (熊本)

ラット由来ペプチド性フェロモン ratESP5、ratESP7 の立体構造についての研究

久徳直子ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（熊本）

構造生物学に基づく CCR2b と細胞内結合蛋白質 FROUNT との相互作用解析

長野良平ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（熊本）

NMR 法を用いた CCR2b における FROUNT 結合領域の解析

本多美由紀ら

第32回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（熊本）

齧歯類ペプチド性フェロモンファミリーの構造と機能の解明：ネズミの環境問題の解決に向けて

寺沢宏明ら

ターゲットタンパク研究プログラム第2回全体交流会（京都）

ケモカイン・ケモカイン受容体・シグナル制御分子フロントファミリーの構造・機能ネットワーク解析からの免疫システムの解明および創薬開発

松島綱治ら

ターゲットタンパク研究プログラム第2回全体交流会（京都）

齧歯類ペプチド性フェロモンファミリーの構造生物学的解析

吉永壮佐ら

ターゲットタンパク研究プログラム第2回全体交流会（京都）

ケモカイン受容体 CCR2 と細胞内結合因子フロントとの相互作用に関する構造生物学的解析

江崎芳ら

ターゲットタンパク研究プログラム第2回全体交流会（京都）

ケモカイン受容体シグナル制御分子フロントを標的とした創薬スクリーニング系の構築

遠田悦子ら

ターゲットタンパク研究プログラム第2回全体交流会（京都）

細胞内分子フロントによる GPCR シグナル制御機構の解析

遠田悦子ら

Biacore Symposium Japan 2008（東京）

マウスフェロモンファミリーと G 蛋白質共役受容体の相互作用ネットワークに関する研究

吉永壮佐ら

「生命秩序の膜インターフェースを制御するソフトな分子間相互作用」班会議（山梨）

平成19年度

Structural analyses of interactions between mouse pheromone peptides and their cognate receptors

Yoshinaga, S. et al.

Fukuoka Symposium on Molecular Soft Interactions at Biomembrane Interface (Fukuoka, Japan)

超巨大分子との結合部位を決定する方法の開発とその応用

寺沢宏明

第31回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（大分）

マウス由来ペプチド性フェロモン ESP1 の構造生物学的研究

吉永壮佐ら

第31回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（大分）

MAPKAP kinase 3 によるテロメラーゼ活性化機構の研究

江崎芳ら

第31回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（大分）

マウス由来ペプチド性フェロモン ESP4 の構造生物学的研究

谷口雅浩ら

第31回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（大分）

GPCR の細胞内結合蛋白質に関する構造生物学的研究

藺田晃弘ら

第31回蛋白質と酵素の構造と機能に関する九州シンポジウム（大分）